

参加無料
定員 80 名

〈テクノスルガ・ラボシンポジウム 2024〉

微生物試験・研究における 分類学の役割、同定の意義、産業での活用

微生物の名前は分類学に基づく厳格なルール（命名規約）の下で命名され、使われています。しかし、材料として微生物株を扱っている試験担当者や研究者の中にはその株に対してどのようにして名前が与えられたか、もしくはどのような名前を与えるべきか深く意識せずに使用していることも多いのではないのでしょうか。たとえば、入手した時に付されていたままの学名で論文や報告書を書いたり、DNA 塩基配列を用いた相同性検索で検索された配列名をそのまま同定結果としていたりしていることも少なくないと思います。

今回、皆様に微生物同定の基盤となる分類学についての理解を深めていただくために、本シンポジウムを企画しました。微生物、とくに細菌と菌類の分類学的背景と現状を理解いただいたうえで、微生物の同定が産業の現場で活用されている事例を知ることが、普段の試験・研究業務の深化に直結するものと存じます。皆様のご来場をお待ちしています。

日時 **12月4日 (水)** 10:00 ~ 17:00 〈開場〉 9:30
※昼食はお弁当を用意しております。

場所 **静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」**
(静岡市駿河区東静岡二丁目 3 番 1 号)

▼ ACCESS



▼ プログラム

10:00 ~ 11:55 ① 微生物の分類・同定

- 10:00 ~ 10:10 〈はじめに〉 微生物の分類・同定・命名とは：微生物系統分類学とのかかわり
東京大学 名誉教授 杉山 純多 先生
- 10:10 ~ 11:00 細菌の分類学と同定からわかること
東京農業大学 客員教授 鈴木 健一郎 先生
- 11:05 ~ 11:55 菌類の多様性と分類・同定の基礎
東邦大学 研究員 三川 隆 先生

12:10 ~ 12:55 ② ランチョンセミナー

株式会社テクノスルガ・ラボの受託サービスの紹介

- 微生物の形態観察、生理・生化学的性状試験、MALDI 微生物同定、DNA 塩基配列解析など
- 微生物同定システム ENKI® のデモンストレーション

13:20 ~ 15:15 ③ 産業と微生物の名前

- 13:20 ~ 14:10 食品の衛生管理と微生物同定
東海大学 教授 後藤 慶一 先生
- 14:25 ~ 15:15 食品添加物酵素における生産菌の学名変更について
日本酵素協会 (ナガセヴィータ株式会社 レギュラトリー課) 卯津羅 健作 先生

15:15 ~ ④ 閉会のあいさつ

15:30 ~ 17:00 ⑤ 会社見学 (希望者のみ)

テクノスルガ・ラボ研究センター見学会

- 事前申込が必要 (先着 40 名)
- 送迎つき (グランシップ→当社→静岡駅)

▼ お申し込みは当社の WEB サイトからご登録下さい ▼

テクノスルガ・ラボ シンポジウム

検索

<https://www.tecsrg.co.jp/services/products-and-tec/symp2024/>

※定員になり次第締め切りとさせていただきます。



申し込みフォーム

お気軽にお問い合わせください



株式会社テクノスルガ・ラボ

〒424-0065 静岡県静岡市清水区長崎388番地の1

URL: <https://www.tecsrg.co.jp>

☎: 054-349-6155

(受付時間) 9:00~17:00 (土日祝除く)

✉: tsl-sales@tecsrg.co.jp